

## オンライン試験実施に関するガイドライン【第1版】

### 1. オンライン試験実施概要

総合型選抜〈前期〉は、10月3日(土)、4日(日)にオンラインで試験を実施します。

選考日や試験時間等の詳細は、受験票送付時にお知らせします。

実施学部	選考方法	使用するシステム・ツール
外国語学部	英語テスト (英語リスニング+英文法)	専用のオンライン試験システム
外国語学部 グローバル・リベラルアーツ学部	・プレゼンテーション ・質疑応答 ・面接	Zoom アプリ
グローバル・リベラルアーツ学部	リフレクションシートの記入	Google フォーム

### 2. 試験に使用する機器等について(事前準備のお願い)

オンライン試験を受験するにあたり、以下の機器類を事前に準備してください。

① ウェブカメラとマイク的环境が整った、ノートPC または デスクトップPC

- ・ スマートフォンの使用は原則禁止します。
- ・ PCの準備ができない場合、10インチ以上のタブレット端末での受験を認めますが、一部使用が制限されますので、条件については下表で確認してください。

試験科目	タブレット端末使用条件	
英語テスト	使用可能です	
プレゼンテーション	資料をZoomの「画面共有」機能を用いて映す場合	<b>使用できません</b>
	フリップ、模造紙等を使用する場合	使用可能です
質疑応答・面接	使用可能です	
リフレクションシートの記入	使用可能です	

- ・ ウェブカメラ、マイクは、PC内蔵または外付け製品のいずれでも構いません。
- ・ ノートPC、タブレット端末は電源ケーブルを接続して使用してください。

② イヤホン、ヘッドホン、またはヘッドセット

- ・ 英語リスニングや質疑応答・面接を行う際、明瞭な音声を確保するために準備してください。

### ③ Zoom アプリのインストール

【Zoom アプリのダウンロードURL】

[https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting)

[ミーティング用 Zoom クライアント]を選択してダウンロードしてください。

※Zoomのアカウントを作成し、受験時に使用する機器に Zoom アプリをダウンロードしてください。

アプリのインストールを行わないと、機能に制限がかかり、プレゼンテーションを共有するには不十分です。

※アプリは定期的に更新してください。選考日直前にアプリケーションがアップデートされる可能性があります。

※試験時間中は、バーチャル(仮想)背景をオフにしてください。

### ④ インターネットアクセス

通信環境は最低10Mbps のインターネット接続速度を推奨します。

※参考:インターネット速度テストサイト <https://fast.com/ja/>

※自宅で Wi-Fi 接続する際、自宅内で複数の端末を同時に使用すると通信速度が遅くなることがあります。

※PC のハードディスク容量に余裕がないと通信が不安定になる可能性があります。

- ⑤ 予期せぬアクセスの不具合に備え、受験に使用する機器とは別に電話連絡が可能な機器(固定電話、スマートフォン、携帯電話等)での連絡手段を確保してください。ただし、試験に使用するPC等以外の通信機器は、緊急時の連絡以外の用途での使用は認めません。

試験に使用する機器等の準備について不明な点がある場合は、出願締切日までに本学アドミッション&コミュニケーション部までお問い合わせください。出願締切日以降のお問い合わせには、対応することができません。予めご了承ください。

## 3. 事前接続テストについて

本学が指定する期日に、事前接続テストを行ってください。

**事前接続テスト実施予定日：2020年9月30日(水)、10月1日(木)**

**※予備日10月2日(金)**

- (1) 事前接続テストは、受験者ごとに本学が日時を指定して実施します。事前接続テストの日は、受験票送付時にあわせてお知らせします。接続テストの「実施方法の案内」を同封いたしますのでご確認ください。

※事前接続テストは、上記日程の9:00~18:00(予定)の時間帯での実施を予定しています。

高等学校の授業等の理由で指定日時での実施が困難な場合には、日時の振り替え等対応いたします。「実施方法の案内」に記載する連絡先にお問い合わせください。

- (2) 事前接続テストまでに Zoom の操作方法に慣れておいてください。

「名前の変更」「ミュート」「ビデオの開始」の機能は必ず使用します。また、プレゼンテーション資料の形態により「画面共有」機能の使用も必要となります。

## 4. 受験環境について

- (1) 個室で受験することとし、試験中の第三者の同席は認めません。また、試験時間中の退室も認めません。本学の指定する受験環境が保持できれば、自宅でも、自宅外の場所でも構いません。ただし、できる限り静穏な環境を整えるようにしてください。
- (2) 受験にあたり、適切な機器とインターネットアクセスを確保してください。
- (3) 受験者以外の方による試験サイトへのアクセスおよび閲覧は認めません。

## 5. 受験上の注意

- (1) 選考当日は、指定された時間にアクセスしてください。  
※10分程度前から余裕をもって接続することを推奨します。  
※遅刻者は受験を許可しません。アクセス上の不具合が起きた場合は、直ちに指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (2) 受験時には受験票を手元に用意してください。  
※紛失した場合は、指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (3) 不正行為者には即時に中止を命じ、全試験を無効とします。  
【不正と判断される行為】
  - ・カンニング行為
  - ・試験時間中の第三者との会話や連絡
  - ・試験問題や選考の様子の録画・録音、スクリーンショットの撮影や第三者への伝達および配信
  - ・試験時間中に試験に使用する機器以外の機器を操作する行為(緊急時の電話連絡を除く)
- (4) 指示があるまで、試験サイトを離れたりログオフしたりしないように注意してください。
- (5) 机上や室内の見える場所に置けるものは以下とします。  
受験票、黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、時計、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー、マスク、白紙のメモ用紙(英語リスニング受験時)  
※プレゼンテーション・質疑応答の際はプレゼンテーションに使用する資料等  
※ハンカチ、マスク等は無地のものを使用してください。

## 6. プライバシー・権利の侵害について

- (1) 受験者は、選考用のURLやリンク情報等を第三者と共有してはいけません。
- (2) 友人、家族、高等学校や塾の先生方等の第三者に選考の様子を観覧させることは認めません。
- (3) 試験問題の漏洩、公開を行ってはいけません。認められていない配信行為等により著作権侵害等の問題が起きた場合の責任は、当該受験者が負うものとします。
- (4) プレゼンテーション選考時(質疑応答・面接を含む)は、Zoomへの入室を当該受験者と試験官・面接官および本学係員のみ限定します。  
※次の受験者はZoomの「待機室」にて待機します。
- (5) 受験者が試験問題や選考の様子を無断で録画・録音することは不正行為とし、禁止します。
- (6) 審査時に確認するため、本学は選考の様子を録画・録音します。記録した動画・音声は合否判定後に消去します。

## 7. 「英語テスト」の受験について \*外国語学部のみ

※専用のオンライン試験システムを使用します。

※英語テストは「英語リスニング」→「英文法」の順に実施します。

- (1) 9月8日(火)までに、サンプル問題を掲載した、「オンライン英語テスト体験サイト」を公開します。  
英語リスニング音声の聞こえ方や解答方法を確認してください。「オンライン英語テスト体験サイト」は繰り返し操作することが可能です。  
【掲載場所 神田外語大学ホームページ Top ⇒ [入試情報]】
- (2) 「英語テスト」に利用するオンライン試験システムには、試験実施中に受験者の動作を監視するAIシステムが搭載されています。受験者の人物照合のため、事前に顔写真の登録が必要です。  
顔写真の登録方法や受験に関する詳細は、受験票送付時にお知らせします。
- (3) 試験時間中にインターネット接続が中断された場合等の対応については、受験票送付時にお知らせします。

## 8. プレゼンテーションの実施について

※Zoomアプリを使用します。

### カメラ

- ・ 十分な明るさがある空間で、受験者の顔がはっきりと見えるよう横長の向きで映してください。
- ・ 受験者の表情、身振り・手振り等が見えるように位置を調節してください。上半身が映っていれば構いません。
- ・ Zoom のバーチャル(仮想)背景はオフにしてください。
- ・ カメラを目線の高さに保つと、試験官・面接官が表情を見やすくなります。

### マイク

- ・ きちんとマイクに声が届いているか、また明瞭に聞こえるか事前に確認してください。
- ※市販のウェブカメラのなかには、画像に問題がなくとも、マイクの性能が低いものもあるため、注意が必要です。
- ※窓の近くは生活騒音を集音しやすくなります。設置位置を考慮してください。

### プレゼンテーション資料

- ・ プレゼンテーションソフトで作成した資料やデータ化した資料は、Zoom の「画面共有」機能を介して映してください。
- ・ フリップや模造紙などを使用する場合には、受験者と資料の両方が画面に入るよう映してください。

### タイマーの使用について

- ・ プレゼンテーションの時間を管理するため、タイマー機能の使用を認めます。タイマー機能を搭載する機器の制限はいたしません。
- ・ プレゼンテーションの残り時間の提示は行いません。時間管理は受験者自身で行ってください。

## 技術的な問題がある場合の対応について

受験者側の技術的な問題により試験が行えない場合は、以下の対応を行います。

### プレゼンテーション

\*カメラが映らない時、マイクが入らない時

準備時間内に復旧しない場合は、プレゼンテーションの順番変更を指示します。

試験当日に環境が整わない場合、受験機会を確保できない可能性があります。

### プレゼンテーション資料の画面共有ができない時

資料の画面共有無しでプレゼンテーションを実施してください。試験官の手元には、事前に提出されたプレゼンテーション資料の印刷版が用意されています。

## 9. リフレクションシートの記入について \*グローバル・リベラルアーツ学部のみ

指定するフォームに、リフレクションの内容を入力してオンラインで提出してください

- (1) プレゼンテーション終了後、自身のプレゼンテーションについて振り返り(リフレクション)をします。  
リフレクションした内容は、大学が指定するフォーム(Google フォーム)に入力し、プレゼンテーション終了後、指定された時間内に送信してください。その後、質疑応答・面接を実施します。
- (2) リフレクション入力用フォームのURLは、受験票送付時にお知らせします。

## 10. 技術的な問題に対応するために

- (1) 試験開始前に、本学係員と受験者、試験官・面接官は、機器が正常に動作していること、接続が良好であることを一緒に確認します。
- (2) 予定された時刻に接続できない場合は、直ちに指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (3) 試験中にインターネット接続が完全に途切れた場合は、指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (4) 本学側の技術的な問題による試験の中断が起きた場合は、受験機会を確保します。係員の指示に従ってください。

## 11. 受験に必要な詳細情報の通知について

- (1) 受験者に対する選考当日の連絡先、オンラインシステムの使用方法等の受験に必要な詳細な情報については9月28日(月)の受験票送付時に案内を同封して通知します。
- (2) 今後、追加情報がある場合に、本ガイドラインの第2版以降を発行する可能性があります。本学ホームページ[入試情報]の最新ニュースを随時ご確認ください。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

神田外語大学

アドミッション&コミュニケーション部

アドミッションチーム

TEL. 043-273-2476